入善町報

発行所　入善町役場
編集発行責任者　中田憲政
印刷所　田中印刷所

地方財政再建促進 特別措置法の適用を受けるについて

入善町長

昨年七月、急迫している町財政の現状に鑑み、財政再建計画を立て、爾来緊縮行政を行って来たのであります。町民各位の格段の御支援により着々その効果を收めつつありますことは、御同慶に存じますと共に、深く感謝致しております。

何分にも約一億三千万円の赤字を持つ本町財政の前途に聊かも楽観を許さぬものがあることを思い、常々その責任を痛感していたのであります。

たまたま昨年十二月、地方財政再建促進特別措置法が制定され、赤字地方公共団体の財政再建に対し、政府が特別措置を講じて援助してくれることになりました。この援助を得て町財政の再建をはかるか、又は、この援助を受けず自力で再建するかについては、慎重に考慮すべきことでありまして、種々検討を加え、県当局の意見もよく聞いてみました。その結果、本町もこの法の適用を受けた方がよいという結論に達しましたので、去る五月九日町議の全体協議会にこの問題を提出し、研究討議をしてもらったのであります。討論の中には、〝税金が当然上る危険性が予想されるからいけない。〟とか〝こんな重大な問題は、もっと慎重に研究し、悔いを将来に残さないようにすると共に町民の充分なる納得の上でなければならない。〟と云うような意見もありましたが、五月一ぱいに自治庁に申し出の手続をとらなければならない関係などもありましたし、町議多数の賛同を得ましたので、全日急施町議会を開いてこれを議決して頂いたのであります。

この地方財政再建促進特別措置法についてはさきに町報号外を以て、一応その内容をお知らせした通りでありまして、すでに御了解のことと存じます。町民の皆様、何卒この間の事情並びに町財政の実情に思いを致されまして、今後とも本町財政再建のため格別の御協力をお願い申し上げる次第であります。

町政日誌

追加更正等の町議会

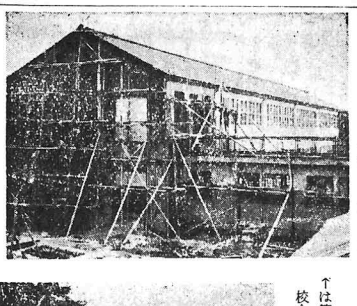
五月三十一日の町議会で三十年度予算六百十二万五千円の追加更正が議決された。これは、上原稲山青木各小學校及び黒東中学校の校舎改築費（地元立替工事費を正式に予算化したもの）が主である。

又翌年度歳入繰上充用の件では、三十一年度歳入予算中に財政再建債二千八百八十四万一千円の町債を追加し、歳出ではこれを繰上充用したものである。

主要案件

○三十年度追加更正予算
○翌年度歳入繰上充用及び三十一年度追加予算
○寄附採納の件（笹島信義氏飯野小学校門柱寄附——十二万八千円相当）
○その他数件

入善小学校舎改築 第二期工事おわる



↑は第二期校舎

（持専寺前より見た新路線）

入善小学校増改築第二期工事は、いよいよこの程完成した。

この工事は、第一期工事の前側の二階建一棟と便所とであって、延坪四〇三・五二坪である。

工事施行者は、糸魚川市猪又建設KKが、請負金額一二、六七〇、〇〇〇円をもって昨年九月から工事にかかっていたものである。

この竣工式は、農繁期をさけて、いずれ日取りされる模様である。

上町君島線の一部 十五米道路新設成る

都市計画による上町君島線の新設事業は、三十年度から着手された。その手初めとして上町西端（持専寺前）から寺田町に向け、二五八米の第一期工事だけ五月末で出来上った。

この道路は、幅員十五メートル（側溝を含む）の幹線の新設であって、たとえ將来国道八号（幅員八～一二メートル程度）が通ってもさしつかえまいと思われる立派なものである。

請負者は、前田組で、請負金額は、二百九十七万六千円である。

尚、昭和三十一年において寺田町（下の三叉路）まで残りの二一八・五メートルの工事を行うのである。

町の國保表彰を受く

五月七日県庁会議室で、富山県国民健康保険振興会の創立大会が催された。その際入善町は、県下最優秀の国保として表彰された

表彰状

貴町は多年に亘り国民健康保険事業の実施強化を図り被保険者の保健と医療保障のため特

五月七日

富山県知事高辻武邦

益した業績はまことに顕著である　よって国民健康保険振興大会に際しここにこれを表彰する

五月七日

富山県知事高辻武邦

吉原・八幡など 海底の大掃除

魔物の正体は埋没林・破壊された護岸堤破片

五月八日から入善町沿岸の海底の大掃除を行っている。

近年沿岸における地曳漁業が次第に衰えて来た原因を探ると、浪害による護岸堤の破片や埋没林の露出によって、地曳網が破られるのでこんな危険な区域を避けるため、苦しく漁業が狭められたことも衰微の原因の一つに挙げ得る。

そこで、町水産課では、この邪魔物を徹底的に取除こうと企て、県当局に交渉の結果、滑川市にある富山県水産試験場に御苦勞を願い潜水船二上丸（20トン）に出動してもらっている。

さすがに潜水夫の腕にかかっては、海底の魔物もあっさり片づけられ、水深十五米程度までははきれいに掃除されつつある。

中田

吉原海岸における海掃作業の一こま
十五米の深海へむぐらうとするところ

今までに揚げられたものは、ブロック、土管、埋没林（三木）等が主なものである。

尚、この際、わかめ等の新漁場の有無も調査してもらえるので、漁業達は今後の操業に大いなる期待をかけている。

中田

昭和三十一年度 米作入善一の競作会

町では、お米の増收に資するため、今年も「米作入善一」の競作会を催しますわれと思わん方は、どしどし参加して下さい。

開催要綱は、次の通りです。

1. 競作田の面積は、一反歩以上一畦を境とした隣接田の場合は二枚まで）
2. 一反歩同一品種を植えること。
3. 同一耕作法であること。

▲申込方法と期限

1. 所定の様式により、農業委員会を通して町産業課へ申込むこと。
2. 期限は六月十日まで

▲審査

1. 八月上旬、地区に於いて予備審査を行い、一地区より二点を本審査に出すこと。
2. 本審査は、成熟期に行う。審査の方法は、審査員によって決定する。

▲審査員

1. 審査員は、町産業課長と農業改良普及事務所主任
2. 審査補助員は、町産業課員と普及事務所の職員

▲表彰

一等　一点
二等　二点
三等　三点

町長より表彰する

▲附記

本審査に選出された農家は、所定の耕種記録を提出しなければならない。

◎◎◎◎◎◎◎◎◎◎

区長会からの申入れ

町内所在の各官庁等が、役場を通せずして直接区長に対し、調査や配布物の配布を依頼することが頻々と行われているが、これは、役場を通してなさるべきであると区長会から申し入れがあった。

入善町風土記

【第二十二回】

戦國初期——長尾為景來襲

竹内慎一郎

文明十一年（四七七年前）越中に一揆討伐の為越中に侵入したが芹谷野で大敗自殺したので、為景はその之を討たんが為越後の守護上杉房定が兵を率いて入善地方を通過し、こゝに百余年に亘る戦乱の幕が切って落された。

其後入善地方を軍隊が通過した事往復五十数回の多きに及んでいる。

戦国の初め、上杉房定の子房能（房義とも書く）越後越中の守護となったが、暴虐にして民の膏血を絞り苦戦の末、越後の軍は敗散した。為景の將宇佐見定行は松倉城で敗兵を集め、城中の兵糧を開いて土民に施したので、土民は喜んで三千騎を以って逆攻し、新川郡で闘って之を打破った。

永正三年（四五〇年前）房能越中に在って暴虐尚改まらず、長能為景をも討たんとして、兵を発したので、為景は越後の雨溝で戦い、房能を討ち取った。

房能の兄関東管領上杉顕定大いに憤り、永正六年七月関東奥羽の軍兵七万を率いて為景を攻めた。為景一万五千余騎を以って戦ったが衆寡敵せず、越中の西浜（サイハマ）に退いて陣容を整えた。

然るに越中の將神保等西浜の陣を襲い、又為景の部下より援軍返りして滑川の営に放火する者などあり、為景は狼狽し、わずかに五十の兵にて佐渡に逃れた。

西浜という地名は地名辞書に「佐味浜か」とあり、佐味とは沿地方の古名である。

又上杉勢七万騎は越後に攻め入るという説（北越軍記等）と、越中に攻め入って為景と戦うという説（三州志等）がある。

為景は翌年四月佐渡より再び兵を起こし、越後を攻めて上杉顕定を亡ぼし、次いで越中に入り、大いに威を振ったが、越中国士皆背いて従わなかった。

一説によると、永正二年（四五一年前）為景の父能景が一向一揆討伐の為越中に侵入したが芹谷野で大敗自殺したので、為景はその仇を報いんとの悲願あり、越中を通過し、こゝに百余年に亘る戦乱の幕が切って落された。

同年十月、翌大永元年（四三五年前）と執拗に侵攻し、同年十二月新川郡守護代となり、神通川以東を支配するに至ったとある。

天文十四年（四一一年前）四月長尾為景は又々越中に侵入し、松倉城、放生津城を陥れ、砺波郡の桁楊野で為に趣中の国士鈴木（魚津城）赤川（岩瀬城）府久呂（滑川城）等之を憤り、襲撃せんとしたので房能は長尾為景（謙信の父）と計り

公明選挙で明るい政治

参議院議員選挙が七月八日に行われます

一人ももれなく正しい選挙を致しましょう

再建債一億二百万円 自治廳で認める

難関は大蔵省の査定

本町の赤字を解消し、町財政を再建しようとして、地方財政再建促進特別措置法の適用を受ける決意をした米沢助役は、五月七日本田助役課長、坂東財政係長を随え、金沢議長並びに県地方課長と共に上京、自治庁に出頭の上、地財再建法の適用を受ける申し出をしました。

それとともに本町の赤字を生じた事情等に関し、逐一説明し、再建債を最大限に認めてもらうよう折入って頼んだところ、事前に県地方課で検討の結果が認めた一億四百万円の赤字のうち一億二百万円を認めてもらうことに内定した。

そこで法の定める通り財政再建計画書を策定し、近く自治庁に内示する運びとなっている。それが通れば、その財政再建計画の町議会で議決し、それを正式に自治庁に提出してその承認を受けるのである。

さて、予定通り、自治庁で内定した一億二百万円がそのまま承認されても、大蔵省がうまく通るかどうか、そこが頭痛の種である。

財政再建計画書の要項は大要次の通りであるが、その策定に当って町当局では出来得る限り増税をしない方針で進める。

財政再建計画書要項

一、財政の再建の基本方針

2. 財政の再建の基本方針

イ 行政規模、組織、職員配置等の合理化簡素化による経費節減

ロ 歳入の増収及び確保

二、財政再建に必要な具体的措置

（中田）

町・県民税について

税務課

昭和三十一年度町（県）民税の第一期分徴税令書が皆さんのお手許に来ていると思いますが、この賦課及び徴収について二三お知らせします。

▲課税標準及び税率

町（県）民税の課税標準率は、前年の通り総所得金額から基礎控除（七万五千円）を引いた金額を基礎としています。

税率も前年通りです。（徴税令書の裏面に書いてあります。）

▲町（県）民税の納期

例年ならば六月八月十月一月の四期に分けて徴税令書を出していましたが、本年度は、固定資産評価事務等の関係で、五月七月十月一月の四期に徴収することに改正されました。

▲給与所得者の税軽減

給与所得の所得税法に規定する勤労控除は、収入金額の百分の十五（限度額五万二千五百円、対象所得三十五万円）ですが、昭和三十年八月、地方税法の一部改正により所得税法の規定に準じて、百分の十五（限度額二万円）控除されるので給与所得者には相当の減税となります。

イ、収入金額三十五万円以下は百分の二十を控除。

ロ、三十五万円～四十万円百分の二十を控除し、三十五万円以上の分には百分の五を控除した合計金額の控除。

ハ、四十万円以上は七万二千五百円を控除する。

▲特別徴収の実施

地方税法の改正により給与所得者は、原則として特別徴収により本年六月より翌年三月まで十カ月の一カ月ごとに分割して徴収されることになります。

▲引揚者の方へ急告

今回五月一日付厚生省令で、海外引揚者の方は〝引揚在外事実調査票〟を六月末日までに提出せねばならないことになりました。

該当の方は、役場の厚生課又は、引揚者の善支部（浜西ハンコ店方）或は、地区役員に御連絡下さい。

藤

二題

天然記念物の指定を受けている小摺戸神明社の藤は樹齢五百年を経た大木であるる。太さ五尺もあろうと見られるもので、宮の森の梢にまっわりひろがり、空一面に垂れた藤の花房は全く見事なもの。

藤の下で夜更けまで踊る藤祭

天然記念物の小摺戸神明社の藤 日本一？の下山八幡社の藤

五月十五日には、毎年藤の祭りがあって賑わう、入善名所の一つ。

× × ×

「太さ六尺、天下一」という下山の宮の藤は、さすがにおおきい。

一杯ヘイングの途中立寄って見るのも又一興。

下山八幡社藤の大木

下山部落の人たちの自慢するのに対し「日本一は、埼玉県柏壁町の藤の大木（文部省指定の天然記念物）で花房の長さ三尺もあるすばらしい逸品だ。まさか、そんなのでもあるまい。」と米沢町長さんに反ばくされ、〝ソンなら日本二だ。〟という下山の宮の藤は、さすがにおおきい。

警戒警報 豚コレラ発生!!

東部家畜保健衛生所

豚の伝染病の中で一番恐ろしい〝豚コレラ〟が流行し始めました。

本年に入ってすでに全国に一、六〇四頭（四月七日現在）発生し、特に長野、岐阜の両県に多発を見ています。

この病気は、春の終りから秋にかけて発生が多く、殊に夏は一番発生する時期ですから、今から充分〝豚コレラ〟の予防に注意しましょう。

◎豚コレラはどんな病気か

この病気は、顕微鏡でもみることができないほど小さい病菌によって起る急性伝染病です。豚がこの病気にかかると、通常四～一〇日たってから、四一度～四二度の高い熱を出し、食慾がなくなって起きていることができなくなります。そして、発病後四～八日後に、体の表面に紫色の部分ができてきます。

この病気にかかった豚は大体七～一五日の間に殆んど全部死んでしまいます。

◎豚コレラはどのように感染するか

豚がこの病気にかかると体の中で病毒が増えて来て唾液や鼻汁や糞尿等と一しょに病菌が体外に出されます。この病菌が飼料や飲み水や敷藁に混じ、人の手足や蝿等にくっついて運ばれ、他の豚に伝染して行きます。時には、暴風や川水等によって、思いがけない処に病菌が運ばれますから、附近に発生していると言って決して油断はできないわけです。

◎どうすれば豚コレラを防げるか

一、たんこの病気にかかりますと、治療する方法がありませんから、病気にかからないようにすることが一番大切です。それには予防注射が第一です。予防注射を半年に一回必ず受けて、豚コレラに対する抵抗力をつけておきますと、この病気の感染を防ぐことが出来ます。

これから〝豚コレラ〟の流行する時期ですから、豚が熱を出したり、物食いが悪くなったりしたら、すぐ当所又は、〝獣医〟に見てもらって、自分の豚を守ると共に一般養豚者に迷惑をかけないように心掛けましょう

いも・たまねぎ

発芽をどうしておさえるか？

馬鈴薯の貯蔵法

◇貯蔵に適するいも――体内の澱粉と水分の均衡がたもたれたいも――。

茎葉の黄変期に収穫することが大切である。おくれると水分が多くなって貯蔵に適しない。

◇やまいけのないいも

茎葉に薬剤撒布して、病を防除しておく。

◇天気のよい日掘り取る

二三日晴天が続いて、畑のかわいた日に収穫する。

◇貯蔵のコツ

六月末に収穫してから発芽するまでの生活を分類すると、四期に分かれる。

一期は、休眠期で、呼吸作用を盛んに行って、余分の体内水分を蒸散せしめ外皮の成熟する期間で、摂氏七五～一八度、湿度が七五％位あるのが良い。

二期は、休眠後期で、なるべく低温の所に貯蔵するのが良い。低温期間は約六ケ月間も休眠する。

三期は、強制休眠期で、温度は一〇度さえあれば適温で、何時でも芽が出る。それであるから特に湿気に注意し、通風の良い所に置く。

四期は、萠芽期で、適温適湿では老熟しやすいから環境条件を悪くすることが大切である。

このような事の生理的生活状態を知っていて貯蔵に当ることが肝要と思う。

◇薬剤による貯蔵方法

MH30を茎葉に撒布するか、ドルマトンを貯蔵前に一晩にぬりつけて芽の出るのを抑制し、老熟化を少くして貯蔵したらよい。

玉葱の貯蔵法

玉葱の貯蔵は、今までは貯蔵生理を研究して萠芽腐敗を少くする工夫をして来たのであるが、今日では薬剤により相当長く貯蔵できるので、この方法が広く行われるようになって来た。入善町では、まだ一部の研究家のみ実施して居る情況なのである。

◇普通の貯蔵法

1. 収穫が適期であること

茎葉が八〇％位自然に倒伏し、緑色があせた頃が適期であって、普通のものより一週間位早い方が良い。

2. 天気のよい日収穫する

3. 二～三日ひらげて干す。

4. 茎葉は、切りとらない

貯蔵球は、中球で首が細く締ったものが良い。

5. 貯蔵場所は、低温で、かわいた所で、通風の良い所

普通直射光線のあたらない軒下か、量が多い場合は、林の中にはさを作って掛け、雨がかからないように覆をする。

又地下水の低い地方では、家内に地下室を作り玉葱を入れて密閉し、外気にふれさせないように貯蔵する。

◇貯蔵法による貯蔵法

薬剤処理による貯蔵法

薬剤MH30を使用する。

収穫十五日～二十日前に〇・二～〇・三％液を坪三合位茎葉全体に噴霧器で撒布すれば、大低十二月末までは萠芽しない。

（農業改良普及事務所入善出張所）

最後の遺児たち 靖国神社参拝に

県遺族会では、今度の戦争で父をうしなった気の毒な遺児たちを毎年小学校の卒業期に靖国神社に参拝させ、なき父と社頭で対面させたいと考えるが、今年も五月二十一日から二十五日までの予定で、遺児の靖国神社参拝旅行団体を編成し、臨時列車を仕立てて出発した。

まだ社頭対面をしない遺児が最低四年生に達しているので、この残っている全部である一千七十四名を一緒につれて行くことになったのである。

これでこの行事は本年で最後となるわけである。

本町からは、六年生十八名、五年生一名、四年生二名計二十一名の遺児がこれに加わった。

これで本町居住の遺児三百二十六名の全部が一通り靖国神社の参拝を終ったのである。

この団体の出発のした二十一日の朝九時に、参拝遺児たちを役場前に集め、町当局が中心となり各種団体長、有志等参列の上壮行会を開催し、遺児たちを慰撫激励した。

日　程

二十一日十二時半　全員富山城跡に集結し壮行会に臨む　富山発

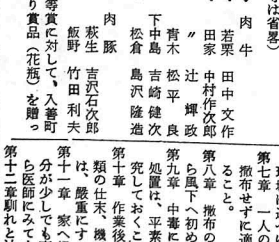
全日十四時十六分　二十二日朝　上野着

二十二日朝　上野着　帰着

二十三日　都内・横浜見学

二十四日　面見学　鎌倉、江の島方

二十五日七時四十二分富山帰着



（役場前での壮行会）

靖国神社参拝

第三回 東部肉畜共進会

五月二日午前九時から入善町家畜市場において、第三回富山県東部肉畜共進会が開かれた。

出品された家畜は、肉牛五八頭、肉豚四二頭であった。午前中に審査を終り、午後せり市にかけられた。

入賞者は次の通り（二等三等は省略）

◇　肉　牛

優等　若栗　田中文作

特等　田家　中村作次郎

〃　辻　蟬　政

〃　青木　松平　良

〃　下中島　吉崎　健次

〃　松倉　島沢　隆造

◇　肉　豚

優等　萩生　吉沢石次郎

一等　飯野　竹田利夫

優等賞に対して、入善町長より賞品（花瓶）を贈った。

農薬危害防止に関する十二章

第一章　撒布田には、必ず「立入禁止」の札をたてること。

第二章　からだの弱い人、ぐあいの悪い人は、作業をしないこと。

第三章　機具の点検を必ず事前にすること。

第四章　服装は完全にして作業中服装をみださないこと。

第五章　薬液の調製は慎重に、容器はすぐ処理すること。

第六章　子供や家畜を作業現場に近づけないこと。

第七章　一人の人が長時間撒布せずに適当に交代すること。

第八章　撒布の際は風上から風下へ初めること。

第九章　中毒に対する応急処置は、平素からよく研究しておくこと。

第十章　作業後の身体や衣類の仕末、機具洗滌などは、厳重にすること。

第十一章　家へ帰って、気分が少しでも変になったら医師にみてもらうこと。

第十二章　馴れと油断は大敵

日本・世界新記録

米作競技　六・七六四石

上樂さんを訪れる

日本一の種明し

◇深い土壌とぬくい水
◇多肥多植——並木植
◇模範的な営農の形態
◇水のかけひきの巧さ
◇指導者の助言通りに

米作日本一の奥の手を探ぐらうとする視察者の年間予想十万人のうちの一人となって、筆者は、五月九日魚津市上中島地区湯上（ユノエ）の上樂菊さん（37）方に向った。

電鉄魚津駅から北山行のバスに乗り、角川に沿うて上ること小一里。宮地の次の停留場吉野口で下りると道端に一親鸞上人、珠数掛菩提樹」と自然石にほりこんだ大きな石碑がある。それからすぐ下の方の道の西側に、立派な作業場を新築している、本屋は瓦葺の大きな家が、米作日本一の英雄の住み家である。

日本一の稲を育てた田んぼ　左は角川堤防

松倉農協でぎく

筆者は、湯上の停留所で下りて、道を聞いたのは、停留所脇の角川を越えたところにある松倉農業協同組合であった。（川一すじが上中島と松倉との境い目）

知らぬが仏吉野口で下りねばならぬのを一駅（六町程）行きすぎたのである。

咄嗟に第三者から米作日本一の横顔をうかがったら！と思い、松倉農協の常務さんにつぶさに質問を試みた。

(1) 角川べりは、土が良いというが、いくらとれますか。

答　例年は一升二三合というところ。昨年は、反当十俵というのが相当あったが、上樂さんは十二俵余りもとっているから、この辺第一でしょう。

この川も、もう一里程で、完全な山田となり五～六合が精々である。

田んぼの良いのは、湯上よりも宮地です。

(2) 折衷温床苗代はちょっと見当りませんね。

答　角川の水は温い（夏は三十度を越す）から殆どやらない。私の村（松倉）全体で二千五百坪位で五あろうか。外に電熱温床約二百坪やっていて、五月七八日に田植した。

この外色々と小一時間も話し合ったが、あとは新聞などで伝えられていることのみであるから省略する。

成功した鍵は？

理論と実際の一致

川原氏のうちたてた前年の日本一、六石六斗二升八合は、空前にして絶後だろうと評されていたのが、次の年かるくこの大記録をしかも一斗四升も廻って破った上樂さんの功績は偉大である。この超人的な記録は、單なる偶然によって生まれたものではない。もちろん、土壌・気候・灌漑・施肥・品種等の各条件が揃わねばならないが、この各条件を素材として最も適切に科学の原理を生かして応用したことによる。

上樂さんと対談　左は菊さん　右は孫氏衛さん

出品は、角川の左岸（西岸）の堤防ぞいに手歩余り細長く続いている窪みの尻の田で、三角形をなした三百八十歩の田である。

この田は、紫雲英も、すずめのてっぽう（俗称だいばら）もろくに生えない全くの沼田である。

〃こんな田が？〃と思われるが一土がとても深く一三～四尺、馬や牛を入れると脚を吸いとられるいやな田んぼであったが、昭和二十七年の角川の氾濫で五六寸も砂や泥がはいったので粘質が緩和された。」と上樂さんのお爺いさん（彦兵衛66）がいっている。

何かの本に「上樂さんも若いが、田も若い。」と云っているように、田は洪水で更生し、農業の初等科である上樂さんは、普及員や技術員の意見をよく学び、忠実にそれを実行したことが日本一の栄冠を得せしめた本である。

営農形態も立派だ

日本一となった別の原因は、上樂さんの営農形態と勘の良さ——臨機応変の実行性にある。

「そンなことユゥたってオラ方の三寸や四寸の耕土のトコじやドモならん。」と反ばつする方もあらうが上樂さんの努力に学んだら悪い田は悪い田なりに増収が出来ると信じる。

上樂さんの営農形態と農作方法は次のようである。

その主な点は　①四年輪作方式あり　②田に直接に堆厩肥を多くやらず、畑にウンとやり　③水のかけ引きが巧みである。

上樂さんは、一町二反（外に畑四反）の中農である。百貫の厩肥を入れた。

堆厩肥は、田に施しても初めの年はあまり効かず、かえって稲にさわることさえある。堆肥の肥効は二三年目が最も高く、その後は低下するので、田んぼへは三百貫位にしている。結果かこう云えば、堆肥を多くやって土を作ることになる。

田の草は四回。五月二十二日から植付け、それから五日後に第一回の中耕、其の後一週間おきに中耕除草をした。

八反どりを廻す時は水を落して、土に酸素を与えるようにはかった。そして一晩そのまま水をあてないでおく。——湿田だからこんなことがいえるかもしれない——止草だけは手取りで行ない、六月二十五日に終っている。

この止草を早くすることも増産上大切なことである。

尚、上樂さんは、追肥よりも元肥主義をとっているようだ。

三番取り（六月十日）には草丈が腰を越す程に伸び過ぎて、誰の目にも倒伏は免れまいと見られるに至った。倒伏したら万事休することになるので、どうかして成長を抑えようと色々考えた末、西側台地のふもとの湧水（温度十六度）を引くことにして、七月三日からこの冷水をあて流した。

この場合の冷水は、こんな田に起り勝の高温による根腐病を防ぎ、倒伏防止に役立ったのである。

この冷水灌漑は、上樂さんの勘で実行したところであり、又、だれもやる追肥を三回もまきに行っては止めていることも、氏の診断と処置が、偶然適切な所為であったわけである。そして、これがまた一面、肥料の分解をおさえて無効分けつをおさえたことにもなるようだ。

その後、田干や温水冷水のかけひきを上手にやり、薬剤は四回も行った結果、倒伏対前というきわどい最上の稲を育てたものである。

刈り取った稲は、茎と穂の全長四尺三～四寸、一株の本数三〇～三二本、粒数八十五前後の揃いきったものになり、無効分けつは一本もない上出来のものとなった。

最近はやっている並木植は、多収穫には是非これでいかねばならない。（上樂さんは、一尺二寸に五寸の坪六十株の並木植にした）

並木植の長所は

①株間が狭いから、無効分けつが抑制される

②通風採光が良く、従って成熟期の稲に一番大切であると云われている。

上樂さんは、今年も増収しようと張り切っている。

〃苗代は、昨年から折衷温床をしたが、だれもしないことをしたので村の人に笑われたものだが、今年は機械まきをしたけれども、だれも笑わなくなった。〃と井然と生え揃っている苗を指さしながら語られた。

機械まきした苗代、手入れの良いのと相まって井然としている苗

参考

年度別米作日本一

二四年　五・三〇〇石　長野県　前沢篤介
二五年　五・三六〇石　香川県　西村文作
二六年　五・七六一石　本県高岡　土肥鉞夫
二七年　六・三〇石　香川県　大川義則

③日較差が大となり

④稲が健全に育って、実いりが良い。

（富山県では、南北に並木植した方が良いといわれている）

この日較差の大であるということは、昼間は、高温で同化作用を大ならしめ、夜間は反対に低温となることである。夜間の高温であることは、呼吸作用が活潑であるため、稲の体内の養分を浪費することになる。

そこで、昼は暖かで、夜は冷えることが、成熟期の稲に一番大切であると云われている。

この日較差の大であることは、昼間は、高温で同化作用を大ならしめ、夜間は反対に低温となることである。夜間の高温であることは、呼吸作用が活潑であるため、稲の体内の養分を浪費することになる。

そこで、昼は暖かで、夜は冷えることが、成熟期の稲に一番大切であると云われている。

教育費の比較

子弟の教育に払う努力の高低は、その国の前途の発展を予測し得る尺度ともならう。

今、日本とアメリカとイギリスとの比較をしてみよう。

※国民所得中に占める教育費（公教育費）の比較

日本	四・七%
アメリカ	四・三%
イギリス	三・七%

しかし、子弟の教育に対する努力と実際に子弟の教育のために国が負担している教育費（公立初等中等学校の教育費）は別である。

※児童・生徒一人当りの国家負担額

アメリカ	九三二、二〇四円
イギリス	八九九円
日本	九、九四六円

文化国家の建設を標榜する日本が、アメリカの十分の一、イギリスの五分の一とは、いかに貧乏国だからといっても皮肉でなからうか。

従って、教員一人当りの児童数は日本は一番多い。

※教員一人当りの児童数

日本	三七人
アメリカ	三二人
イギリス	三一人

又、男女教員の比率は

日本	男 五〇%	女 五〇%
イギリス	男 二六%	女 七四%
アメリカ	男 七%	女 九三%

（この比較は大体一九五一年のもので、総理府統計局のしらべである）

自轉車に御用心!!

春から夏にかけて自転車の盗難が多い時です。

そこで一番狙われやすい場所は、役所、会社、映画館やパチンコ屋の店先です。

この外農家でも農繁期に家をあけることが多いので狙われています。

そしてどこの場合でも被害者側の不注意が盗られる原因になっておりますから次のことを守ってぬすまれないようにして下さい。

一、自転車を置く場合は必ずカギをかけて下さい。

二、夜間等使用しないときは、軒下や道路におかないで必ず屋内へ入れて下さい。

三、後輪より前輪にカギをかけておくと効果があります。できれば荷物も後輪にもカギをかけることが理想的です。

四、カギをかけてあるからと油断は禁物。カギをかけても必ず目の届くところに置くことです。

五、住所、氏名、屋号などを泥除けや車体に判然と記入することです。

六、会社や劇場等自転車が頻繁に出入りする場所では看視人のいる置場所を利用して下さい。

七、自分の自転車の番号や特徴等をよくおぼえておき、ぬすまれたら至急警察へお届け下さい。

入善警察署

観音まつり

6月17日 ↓ 18日

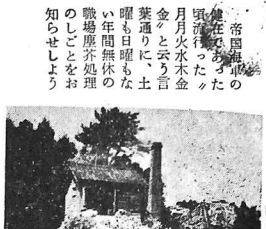
（入善商工会主催行事予定）

17日　・青・中・小相撲大会　役場広場で
〃　・町内対抗野球大会
〃　・四市三郡陸上競技大会
17・18日　・盆踊り
18日　・中学校野球大会・排球大会
〃　・観音寺境内演芸会
〃　・芸妓町内流し
〃　・美人探

◇◇職場めぐり◇◇

木金金の職場
ごみ集めの苦心

帝国製紙の健在ぶりあた〝宝海行〟〝月月火水木金金〟と云う言葉通りに、土曜も日曜もない年間無休の職場廃芥処理のしごとをお知らせしよう



町の廃芥焼却場

とかく人間の目が上についていて、誰も塵やあくたについては、それこそちりあくたの如くすてて顧みない。

町筋以外の方々には お気付きでないだらうが、町筋の家々から出た廃芥は、町職員である衛生夫（衛生班に非ず）一人、常備一人、都合二人で毎日集めて廻っている。

〃塵も積もれば山となる〃のたとえもある。ちりやごみもそのままにしておいたら丘も出来よう、山も出来よう。

ところが衛生夫の居ない朝日町や黒部市、魚津市など、どこにも〃ちりの山〃が無い。家々にごみ焼場をそれぞれもっているわけでもないのに――。どこに始末をするのだろうか。本町では、衛生上の見地からと風致の観点から旧入善町時代から廃芥の始末は、町でやっているのである。

お互の生活が、一日も休まない以上、廃芥の生産？も止まない。従ってごみ集めの仕事は、一日も休み得ないのである。この厄介な任務を担当しているのは大角政次郎さん(44)たちである。

「君は、すき勝手でくそまじめにやるのだ。日曜には平気で休むコツチヤ。」と云う人たちに、「オラだって人並に日曜毎に休みたい。しかし、休んだら町民も困るだろうし、オラも困る、あとで始末のならぬ程ごみがたまることを思えば――」。と、同君はこぼしている。

一体町筋九百三四十世帯から出るごみは、毎日どれくらいかというと、車に四～五台。これを停車場裏吉原端に設けてある廃芥焼却場に運んで、そこで焼くのである。

大体一週間目には大かまどの灰をかき出し、それをふるいにかけて、不燃焼物をとり除く。こうして出来た灰は、一回に一俵半。この灰は、入善農協に買い取られて行く。

ところが、ごみを焼く仕事や、この灰の扱いは、口でいえば何でもなさそうだが、運ばれたごみの中にはガラスやびんのかけ等の不燃焼物がまじっているのでそれを一々とりのけねばならず、灰をふるう仕事になると、これ又目も口も開けられぬ厄介至極なものである。

ガラスやびんのわれたものの始末は、大角さんばかりでなく町の衛生課でも困り抜いている。今まで穴を掘って埋めていたのであるが、そう埋め場所があるわけでもない。そこで、ダントサンをやとって遠くへ捨てに行ったところ、一回三千何百円もかかって閉口したとのこと。

東京のように大都会であるとバタ屋も職業化し、有名な「蟻の街」と云うバタ屋部落まで出来ている。そして、拾い集めた紙屑、縄切れ、空罐、突びん、ガラス屑……何でもかんでもそれぞれ分類して、各再生工場へ送って金にするが、入善町のような田舎の小さな町では、ガラス屑には本当に困るのである。

日常生活のあと始末の一つであるごみの始末は、各家庭でなすべきところをひとにやってもらうのであるから、大角さんたちの立場も考えて、ごみ集めに迷惑のかからぬよう、不燃焼物を別にしておいてもらったら、大角さんたちは喜ぶだろう。

又、商売上や事業のために大量にごみの出る方々は衛生夫をおいてある主旨に反しないよう適当な考慮を願いたいものである。

――中田――

青年学級はじまる
各地区とも張りきる

勤労青年の向学心は、年とともに盛んになり、昨年度などは青年学級は、各地区とも非常に良い成績をおさめている。

古黒部、青木の青年学級では三十年度の閉講式に引続き三月下旬から年度の授業を開いていると云う張りきりぶり。四月初めに上原、各青年学級が開始された。

四月下旬に黒東、横山の各青年学級が開始された。

入善青年学級では、五月二十日から本年度の學習を開始している。

同青年學級は、勤労青年のために自由に、気軽に面白く學習出来るよう考慮され、企畫、運営の面において青年自身の手でなされるので、青年一般から受けがよく、昨年度も一昨年度もよい成績を収めて来ている。今年は尚一層の普及、進展と、学習内容の改善に馬力をかけている。

同青年学級の第一学期の学習予定は、大要次の通りである。

- 開設日
  毎週二回（農繁期は毎週一回）水曜、土曜が原則
- 学習時間
  晩七時半から十時までの三時限
- 学級日程
  （綜は綜合学習　グは グループ学習）

五月		
一九	土	綜 映画研究
二〇	日	〃 開講式
二一	月	〃 映画研究
二三	水	〃 郷土研究
二六	土	グ 學級文集
三〇	水	綜 会議の開き方
六月		
三	日	〃 料理研究
六	水	グ 書道とペン字
一三	水	〃 映画研究
二〇	水	グ 測量
二三	土	〃 全平板測量
二七	水	綜 社会常識
三〇	土	〃 映画観賞
		グ 勝写研究
七	土	〃 水難救助法
一一	水	グ 歌唱と音頭
一四	水	綜 映画研究
一五	日	グ 郷土遺跡踏査
一八	水	綜 時事問題
二一	上	グ 生活文集編集
二五	水	〃 水泳会
二八	土	〃 討論会
二九	日	〃 家庭と民法
七月		〃 映画研究
二	月	〃 全 食事作法
四	水	綜
七	土	〃

其の他のグループ學習の課題（臨機日程を組む）

茶の湯、着物の着方、生花農業講座、包装のし方栄養講座、放送劇、映画撮影、スポーツ、ラジオ家庭経済、発表会、社会見學、タイプの手ほどき、天体観測、珠算、写真講座詩吟の練習

（このような學習計画案は、どの地区の青年学級にもあるが、その一例として入善青年学級の案の大綱を示した。）

劃期的な花まつり
駐日セイロン大使　高辻知事等が臨席

黒東仏教会入善支部では五月八日入善町養照寺で、釋迦降誕二千五百年を祝う大的な花まつりが催された。

この灌仏会は、駐日セイロン大使スサンタ・ドウフオンセカ氏と全日本仏教会国際局長中山理師の特別來賓の外、高辻知事はじめ多数の來賓が臨席されたので、あたかも国際親善もよい会場であった。

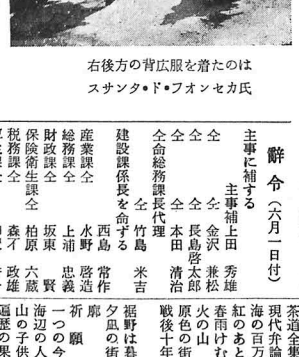
この日は、好天にめぐまれ、めずらしい異国の大使やまたとない花まつりを見ようと、早朝から善男善女たちがつめかけ、会場はもちろん町の目ぬきの通りは人でうずまり、意外なにぎわいを呈した。

午後一時、お稚児のおねりに式はじまり、厳かでまたやかな灌仏の儀、続いて米沢町長、高辻知事等の祝辞、セイロン大使の講演などがあって、仏教の盛んな町にふさわしい、なごやかなうるわしい一日の行事を終った。

花まつり　上野奎外

甘雨降る時勢泉のごとし
花間釋迦立ち立ち方
忽然一喝指天地
大千唯我独尊

上野奎外 印



右後方の背広服を着たのはスサンタ・ド・フオンセカ氏

ここにムダあり
住宅について

この地方ほど「家」をでっかく構えるところは無かろう。

大ていの家では、ふだん使わない室や、工夫したらあけ得る部屋が二つも三つもある。

さて、家が大きかったらどんな得があるか。①物もちらしく見える。②気分がゆったりする。③戸外で遊べない冬など、子供の遊べるだけの余ゆうがあるのでよい。④葬祭、婚礼などをやるのに良い。⑤夏は涼しい。⑥多少とりちらしていてもかまわない――こんなのは得とは云えまいが――これに反して、大きな家の損はどうか。①固定資産税が多くかかる。②修繕費維持費が目立つ。③掃除が大変。④通風採光が悪い。⑤冬は部屋を温めにくい。⑥それに建築費がかさむ等。

一切のものに長短、善悪はあるが、以上の損得を対照してみた場合、農家あたりで身代を誇り得る人が幾人あるか、殊に葬祭、婚礼は、一生涯に何回あるかを考えれば、答はすぐ出て来る。それに得として挙げたものの中に本質的な得がほとんどなさそうである。とすれば、みえだけで大きい家を望むのは、おろかなムダでなかろうか。

ところが、だれも生活苦をかこち、税金が高いとグチる。

大体家に対する固定資産税ほど間尺に合わないものはない。一般の住宅では、一銭の金も家が産んでくれず、おまけに大きな維持費修繕費のかかる家に対して普通の家で一間に二～三〇円の固定資産税を納めねばならない。町筋の繁華街では一般の家の数倍の税になる――。まるで目がつぶれる建築費を使って建てたわが家に毎年家賃をはらっているみたいだ。

参考

昭和二十九年度に税法が改正され、従来建物の評価に等級があったのが廃止になり、再建価格を算出した上評価額をきめ、それに百分の一・四の税率を掛けて、税額を出すことになった。

この評価額に、基礎、土台、小屋組、柱、壁、屋根、天井、建具、附帯設備等を一々しらべ、所在地域の状況、利用価値等を勘案の上腐朽度に応じて減額をなしたものである。

雪の降らない地方とこの方地とを比較するのは、当を得ないかもしれないが、表日本の農家は、非常に家が小さい。

大平洋戦争の始まった年であったか、静岡県や愛知県の寫農家をたずねたことがある。祐福な家であるのに、住宅の小さいことに先ず驚いた。

日本の造園界の大家、立足、康両氏の指導を受けて、自分の住宅のムダから来ているような気がした。

住宅だけは伸びちぢみが簡単にできない。家族数に対して一室多いからといって、たやすくもぎとるわけにもいかない。「古家の造作」で、へたな手直しした設備等を一々しらべ、所ちがえって金がかかる。こまった問題だ。

昔は家を小さくしたり家を売ったりしたら「あの家も左前で――」と評され、貧乏したしるしであり、男のすたることでもあった。今もし大きい家を整理縮小したり、売り払ってこじんまりとした家を建てる人がいたとすれば、むしろ進歩的な人として称揚されるであろう。

K

辭令（六月一日付）

主事に補する
主事補上田　秀雄
〃　金沢　兼松
〃　長島啓太郎
〃　本田　清治
〃　竹島　米吉
〃　常作　啓造
〃　水野　啓造
〃　上浦　忠義
〃　坂東　賢
〃　柏原　六蔵
〃　天体観測　政雄
〃　森不　政雄
〃　柳沢　耕一
〃　原色の街　吉行淳之介
〃　戦後十年代表短歌選集　大塚駿之介
〃　裾野は碧れて夕凪の街と人と　壺井　栄
〃　大田洋子
〃　西口克己
〃　西島　芳
〃　芹沢光治郎
〃　長与善郎
〃　海辺の人　中山林三郎
〃　一つの今日　吉島敏雄
〃　山の子供　広江　勇
〃　逼歴の果て　佐藤正忠
〃　生きんとて　倉田百三
〃　ギシリアの詩　高津春繁
〃　小さな恋人　小堀杏奴
〃　鷲・落城　田宮虎彦
〃　お鮭髪　山岡壮八
〃　うたかたの恋　岡田真吉
〃　車輪の下　秋山英夫
〃　嘆きのテレーズ　井上　勇
〃　狂った髭　飯沢　匡
〃　三浦つとむ　富田常雄
〃　日本文化風土記　堀田善衛
〃　世界の歴史　毎日新聞社　野火
〃　徳の人・智人・勇の人　堀田善衛
〃　砂時計　梅崎春生
〃　それでも私はゆく　織田作之助
〃　自伝　藤原銀次郎
〃　片山　潜
〃　アメリカ旅行記　成田政次
〃　日本人の典型　亀井勝一郎
〃　ある旅行者の思想　加藤周一
〃　内閣制度七十年史　内閣官房
〃　国会　羽仁五郎
〃　日本の気象　高橋浩一郎
〃　食品一般と病人食　田村キトエ
〃　家庭の薬　宮本高明
〃　日本の建築　立足　康
〃　家庭の医学　榊原　仟
〃　激動期の農村問題　近藤康男
〃　日本農村社会の構造分析　福　武直
〃　日本農業と農業理論　鈴木鴻一郎
〃　農業政策　柏　祐賢
〃　農政学原論　東畑精一
〃　農政学概論　伊藤俊夫
〃　農地改革の諸問題　近藤康男
〃　農家小組合の研究　柳橋初太郎
〃　農業経営新説　矢島　武
〃　農業生産力論考　大谷省三
〃　統計分析入門　水島宇三郎
〃　圃場試験計画　中山林三郎
〃　日本農業技術史　古島敏雄
〃　最近貸類栽培法　広江　勇
〃　北陸の米づくり名人技術くらべ　農業北陸編集部
〃　セザンヌ覚書　伊藤　康
〃　ロダン　菊地一雄
〃　茶道全書　創元社
〃　現代弁論術　河野与一
〃　海の百万石　舟橋聖一
〃　紅のあと
〃　春雨けむる夏子　井上友一郎
〃　火の山　井上　靖

菅園書入舘新刊案内

書名	著者名
風土	和辻哲郎
弁証法はどういう科学か	角川書店

産業課全　総務課全　財政課全　保険衛生課全　税務課全　厚生課全